



桜川市議会議長
増田 昇

新年のごあいさつ

桜川市長
中田 裕



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年10月の市長選挙におきましては、市民の皆様のご支持をいただき、引き続き市政を担うこととなりました。皆様の市政に対する様々な思いやご意見を拝聴し、改めて市政に対する責任の重さを痛感しております。

合併により桜川市が誕生して以来、「市民（あなた）」が主役のまちづくり」を基本理念に、顔の見える市政、市民の声を聴く市政を推進し、和と信頼の行政の実現に向け取り組んでまいりました。これからも基本を忘れることなく地域間格差のない桜川市の発展に努めてまいります。

地方自治体を取り巻く環境は、地方分権の進展に伴い個性ある地域の発展が求められておりますが、経済状況の好転は見られず市税の収入も低迷しております。市の財政状況は依然として厳しい状況にあります。国の政権交代により補助事業等の先行きが不透明なところもあります。市の将来像である「伝統と豊かな自然に恵まれた田園文化都市」に向けてまちづくりを進

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、ますますご健勝にて新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。日頃から議会活動に対して、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今日の我が国は、少子化・高齢化・情報化・国際化などの社会情勢の変化や住民ニーズの多様化に対応して、政治・行政・社会・経済全般にわたる構造的な改革を迫られております。この中において、住民に最も身近な総合的行政主体である地方自治体の役割と責任は、ますます増大しております。

当市においても、高速道路のインターの開通を始め、教育文化の充実、上下水道事業推進等の整備が着々と進み、都市的生活環境を整えつつあります。しかし、地方自治体の財政状況はきわめて厳しいものがあります。なお一層の行財政改革を推進し、無駄を省き、効率の高い行政運営が求められております。

今年、桜川市議会議員の改選の年に当たります。私達議会活動に携わるものとしてしましては、四年に一度の市民の皆様

めてまいります。

併せてかねてから申しあげてきた、日本一きれいな街づくりや、地域ぐるみの子育て支援体制の推進、高齢者から子どもまでが互いに助け合う地域社会の実現、自然環境や伝統文化・歴史遺産の保護継承などにも引き続き取り組んでまいります。

市では、岩瀬駅周辺を公共交通の拠点として位置付け、岩瀬駅周辺整備事業を推進してまいりました。これまでに駅北側の駅前通りや駅前広場の整備をしてまいりました。パリアフリーや景観に配慮して電線類の地中化も行ってまいります。今後は、水戸線をまたぐ南北自由通路の建設と駅舎の改築を行い、公共交通拠点のサービス機能の充実を図ります。これは、岩瀬駅南地域からの往来を安全かつ容易にするとともに、駅南地域のまちづくりに向けての先行投資でもありと考えております。

真壁地区の多目的複合施設建築工事につきましては、周囲の景観に十分配慮した設計に基づき、議会での議決も頂いておりますので、早期の完成を目指します。工事完成後には、多くの市民の皆様の利用を期待しております。

審判を仰ぐ重要な年でございます。

議会は、市の行政に対するチェック機関として、市民の中から選ばれた人達がその任にあたる訳ですが、時代の変遷とともにその役割は多岐にわたります。ますます重要度を増していくものと思われまます。より豊かな安定した社会は誰もが望むところですが、そのためには一人ひとりが自己の持つ貴重な権利を生かし、政治に反映させなければなりません。自分達の生活するまちをどのような方向で発展させていくか、どうしたら住み良いまちに出来るかなど、そのような活動を通じて実現されます。

私達の社会生活は一時的なものではなく、何代にもわたって先代から受け継いできたものです。その貴重な遺産を次の代によりよい状態で引き継ぐ義務があります。過去の歴史に学び、それを教訓として現在を改革し未来に夢を託すというサイクルを繰り返しながら、より豊かな社会が構築されていくものと思われまます。

物質的な豊かさだけでなく、心の豊かさを実感出来る桜川市づくりのために、私達議員一同

江戸時代の見世蔵から現代建築が混在する真壁地区の町並みを守り伝えるため、伝統的建造物群保存地区の都市計画決定の手続きをいたしました。今後は、国に対して重要伝統的建造物群保存地区の選定申し出のための事業の推進とともに、市民の皆様「文化財は市民共有の財産である」という視点から、その重要性や歴史的背景を広く周知する事業も併せて推進してまいります。

また、平成20年度から桜川市の公共交通として運行を開始したデマンド型タクシーは、交通弱者や交通空白地域に対応するためのものであり、より多くの方に利用して頂けるよう努力してまいります。

北関東自動車道の桜川筑西IC付近の開発につきましましては、市民の期待も大きいことから、雇用創出などを考慮に入れながら慎重に進めてまいりたいと思っております。

結びに、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

全力で
取り組む
決意でございます。

市民の皆様
には、更なる
ご支援、ご協
力をお願い申し
上げるとともに、素
晴らしい一年になります
よう心よりお祈り申し上げます。
年のごあいさつとさせていただきます。

年のごあいさつとさせていただきます。